

森田 健

Morita Ken

When Fortuna stands by you

幸運の女神を 味方ににする方法



森田 健

*Morita Ken
When Fortune stands by you*

幸運の女神を
味方にする方法

幸運の女神を味方にする方法

2009年12月17日 第1刷発行

2010年2月9日 第4刷発行

著者 森田 健

発行者 石崎 孟

発行所 株式会社マガジンハウス
〒104-8003 東京都中央区銀座3-13-10
受注センター ☎049-275-1811
書籍編集部 ☎03-3545-7030

印刷・製本所 大日本印刷株式会社

装丁 野津明子 (böna)

構成 伊藤和弘

イラスト 海野 玲

©2009 Ken Morita Printed in Japan

ISBN978-4-8387-2055-2 C0095

乱丁本、落丁本は小社書籍営業部宛にお送りください。
送料小社負担にてお取り替えいたします。
定価はカバーと帯に表示しております。

マガジンハウスのホームページ
<http://magazineworld.jp/>

幸運の女神を味方にする方法

「森田さんが喋ったことを、他の人が書く形で、本にしてみませんか?」

こう打診してきたのはマガジンハウスの編集者、久米氏です。私は答えました。
「今まで出した本はすべて自分自身で書きました。他の人に代筆してもらつたことはありません」

久米氏は言いました。

「私は森田さんの講演会のDVDを見ました。喋る森田さんは本の中の理論的な森田さんとはまた違つてテンポがあります。それをDVDではなく文章の形にするのが今回の企画のねらいです。書くのはこの人、伊藤です」

メガネをかけた、見るからに文学青年風の優男がペこりと頭を下げました。
私は理系なので、彼と一緒に仕事をしたら面白いことになるかも知れないと思い、OKしました。カンは的中しました。

翌週から彼の前で、私の経験を話しました。テーブルにはさきイカやピーナッツが置かれ、少し後ろに倒したりクライニングチェアで紅茶を飲みながら喋

りました。その雰囲気が、自分自身でキーボードに向かって本を書くときは違うものを引き出してくれました。ひとことで言えば、閉ざされた自己の世界に入るのではなく、目の前に読者が出現している感じになつたのです。

“時空”も同じだと思いました。この本では時空のことを女神と呼んでいます。女神も語り合いたいのです。ところが人類は、女神を天の上にまつりあげてきました。願い事をしたり、祈つたりする対象でした。女神はそういう一方方向の関係が嫌いだつたのです。

女神はあなたが語りかければ、必ず答えてくれるのです。それだけではありません。あなたのメイドにまでなつてくれます。考えてみれば、女神だつて孤独でした。自分を友達扱いしてくれる人はいなかつたのですから。

女神も友達が欲しいのです。しかし、友達になるためには彼女の性質を知らなければなりません。コミュニケーションの方法も人間同士とは違います。それを理解して初めて友達にもなれるし、メイドにもなつてくれるのです。その方法がこの本には書いてあります。

法則
1

はじめに

運命は女神に聞いてもらうもの

「運がいい」のはどんな人？

私はこんなに運がいい

運命は9割決まっている

自力でがんばつても効率が悪い

「幸運の女神」はメイドだった

再び、「運がいい」のはどんな人？

法則 2

女神は質問されるのが好き

女神はツンデレ？

“問い合わせ”を持つことで女神は動く

“願望”と“問い合わせ”は違う

メイドになつた女神は説教しない

“問い合わせ”は強くて長いほうがいい

一流の占い師は“外応”を重視する

人生は“問い合わせ”的結果

法則 3

女神はだまされるのが好き

女神はデジタル思考

旅行の前には献血がお薦め

小さな不幸は受け入れる

逆境のときこそチャンス

法則 4

女神はとつてもシャイな性格

女神は遠回しに回答する

女神は偶然を装つてやつて来る

3回悪いことが続いたらチャンス

必要な人物をさりげなく紹介してくれる

五行説とは

世界は間接的に動いている

ラッキーカラーの見つけ方

法則 5

女神に好かれるには“外見”が大切

内面を変えるのは難しい

大切なのは“外見”だった

すべては顔に書いてある

「面相」を使って運命を改善する

法則6

女神は意外と接待に弱い

京都も東京も「風水」で作られた

我が家に女神を招待する

家の右側を高くする

“空の花瓶”で恋人ができる

運命を変える

まとめ

「幸運の女神」攻略法

運命が好転する六爻占術無料サービス

法則

1

運命は女神に聞いてもらうもの

「運がいい」のはどんな人？

残念なことに、この世の中は平等ではありません。

きれいな顔に生まれたというだけで、異性にチヤホヤされる人がいます。生まれつき頭が良く、大して勉強もしなかつたのに一流大学に入る人がいます。品性下劣で、いい大学を出たわけでもないのに、親のコネで有名な大企業に入れる人もいます。

才能や環境だけではありません。“運”だつてそうです。

科学的に考えれば運なんて存在しないようにも思いますが、日々の生活の中では「運がいい人」は確かにいることを感じることはないでしょうか？ 能力もあり、努力も重ねていたのに、最後の最後に運が悪くて結果を出せなかつた——そんな経験をした人は少なくないと思います。

例えば、他人に恨まれることなどしたこともなく、誰からも好かれていたのに、事故や災害に巻き込まれる人がいます。

本人には何の落ち度もなく、ただ、その瞬間、偶然そこに居合わせたというだけで事故や災害に巻き込まれるのです。誰が見ても、「運が悪い」としか言いようがないでしよう。

その一方で、1000万円単位の宝くじに2回以上当たる人もいます。

ご存じの通り、宝くじなんて、そうそう当たるものではありません。ところが、まつたく何の努力もせず、ごく普通に宝くじを買っただけで、何年も遊んで暮らせる大金を何回も手にしてしまうわけです。まだ株式投資や競馬なら、知識や技術の介在する余地がありますが、宝くじの場合は完全に運しかありません。

明らかに、「運がいい人」と「運が悪い人」がいるのです。

では、「運がいい」というのは、どういう人なのでしょうか？

ちょっと逆説的な言い方になりますが、私は絶対的に運がいい人というのはいないと思います。確かに「運がいい人」と「運が悪い人」はいますが、多くの人

はその中間ではないでしょか。

宝くじに2回当たったことがあるラッキーな人でも、長い人生の中には、一日くらい徹底的についてなかつた日もあつたことでしょう。

逆にいくら「運が悪い」という人でも、「今日は運が良かつた」という日があつたはずです。

例えば、パチンコで「全然勝てない」という人は少なくありませんが、「一回も勝つたことがない」のにパチンコにハマる人はいないでしょ。たいてい過去に勝つた経験があり、それが忘れられずにハマつてしまふのでしようから。

結局、「運がいい」というのは相対的なものだと思います。つまり、「運がいい人」とは、「運が良かつた日」が他の人よりも多いということです。

では、運を良くして、幸運な日を増やすことはできるでしょか?

私はできると確信しています。どうすれば運が良くなるのか、これからじっくりご説明いたしましょう。



私はこんなに運がいい

客観的に見て、私はかなり「運がいい」人間だと思います。

大学を出て最初に就職したのは大手のコンピュータメーカーでした。大学が電子工学科だったから選んだだけで、その会社で具体的に「どんな仕事がしたい」という希望などありませんでした。

はつきり言えば「生活のため」に就職しただけで、「大企業だから」その会社を選んだだけです。若者らしい青雲の志など、まったく持っていないかったです。だから、配属先の希望を聞かれたときは、正直に「どこでもいいです」と答えました。

すると、いきなり社長直属の総合企画室に配属されたのです。全部で50人くらいしかいない少数精銳の部署で、新入社員は私を含めて2人だけでした。誰が見

ても「期待の新人」という感じです。

今から思えば、新人研修での行動が面白がられたのかもしれません。毎日、研修の感想をレポートに書かされたのですが、私は一切無視して「コンピュータの未来」について延々と書いていたのです。

その後、会社のお金でフランスの経営大学院に1年間留学。

日本に帰つてくると、ニューヨーク駐在員を命じられました。完全にエリートコースです。

だけど、私はその時点では会社を辞めてしまいました。

この話は今まで何回も本に書いてきましたが、本当に何の理由もないんです。ある日、いきなり目の前がセピア色になつて、まつたくやる気がなくなつた——。それだけです。

多くの人に「もつたいない」と言われました。会社で冷や飯を食わされていたわけでもなく、それどころか将来を嘱望されるエリートコースに乗りながら、いきなりすべて放り出してしまったのですから。